

第6回 多文化理解フォーラム

アフリカ大陸ガーナの民族・教育・文化

平成25年12月13日(金)
17:00～18:00 724教室

エリック・オフス-チュムさん

Mr. Eric Ofosu-Twum

北海道大学大学院工学研究科高分子機能化学研究室 修士2年
クワメ・ンクルマ科学技術大学(化学専攻)で学士号取得



西アフリカに位置するガーナ共和国は、1957年に初めて現地人が中心となって独立を達成しました。金やダイヤモンドを産出し、カカオ豆の産地としても有名です。アフリカ大陸における「民主主義の優等生」といわれ、安定した経済状況を維持しています。日本では、野口英世博士がイギリス植民地下のガーナで黄熱病の研究中に死去していることなどが知られています。今回初めて、アフリカ出身の講師をお招きすることになりました。日本からはるか遠く離れたガーナの国民性や生活文化について学ぶことのできる貴重な機会です。

ぜひご参加ください。



異なる文化に目を向けて、国際的な視野を広げるきっかけにしませんか。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

主催：北翔大学エクステンションセンター(国際交流)